



発行日 2019. 11. 22

生活クラブ連合会
TEL:03-5291-6700
FAX:03-5285-1839



★ トマトケチャップの原料確保に夢都里路くらぶも一役かっています!

宮城県と、北海道2つの産地で、加工用トマトの収穫作業のお手伝い

● 「農家によって、やり方が違い新鮮！」加工用トマト収穫&ケチャップ作り体験 (JA加美よつば (宮城県))

♡真っ赤なトマトをひたすら収穫。トマトは支柱なく地際に付いてなっているので、しゃがむか四つん這いになりながらの作業になります。畑では、農家の方がそれぞれ違ったこだわりを持って作っていることが改めて分かりました。

最終日に自分達で収穫したトマトで、コーミの方の指導でトマトケチャップを作ったのが自分好みの味に出来て楽しかったです。(東京、30代女性)



加美よつば 加工用トマトの収穫

● 「去年より収穫量多く、嬉しい！」北海道沼田町で加工用トマト収穫 (沼田町(北海道))

♡露地栽培の地ばいトマトの収穫、完熟したものだけを探して採る。完熟の見極め、腐れ、虫食いの除去を中腰で行う。畑が雨後の為、粘土質畑の中は歩きにくく靴底に泥がくつき大変でした。昨年はトマトの出来が悪く収穫量も少なかったうえ台風や地震でまともな作業ができなかったが今年は多少雨に降られたが、順調に作業も進み稲刈り直前の農家の皆さんの手助けが出来てとても喜んでもらえた。参加者同志気心の知れた方を中心に和気あいあい楽しい合宿生活でした。(埼玉、70代男性)



北海道沼田町で加工用トマトの収穫

★ 秋の収穫作業が始まりました

援農企画は、「忙しい作業を手伝ってほしい。」体験企画は、「手伝うというより、産地を見て、知ってもらいたい。」という生産者の思いがあります。どちらの企画も、共通しているのは、「農業を応援し、生産者と一緒に農作業したい人が集まる」ということ!

**体験 「初めて出逢った方達と楽しく過ごせた！」
悠久の歴史ある里山で柿の収穫体験 (王隠堂農園)**

・初めて出逢った方達と、とても楽しく過ごした事が1番でした。そして、地元の方々との夜の交流会は、仕事を離れて人生観まで話し込むという盛り上がり。それにプラス

されたのが、美味しい食材!安全で新鮮な美味しいものを囲むだけで幸せになりました。また、2日間柿の色や形を選定するという作業をするうちに、柿が可愛らしくなっていき、いい頃合いの柿に出逢えた時は、「よっしゃー」と思うまでになりました。脚立の上に立った時は、遠くの金剛山が見え、本当に爽快でした。ずっと、参加したいと思っていましたが、今回、初めて参加する事ができました。こんな企画がたくさんあればいいと思います。(京都、50代女性)

・初日は雨天だったため、作業の希望をきいてもらえませんでした。一度、柿の加工をやってみたく、お伝えすると希望を叶えていただけました。あんぽ柿や柿チップ作りを体験させていただきました。2日目は柿の収穫。収穫場所は傾斜がなだらかな所を選んでくださっていました。始



柿の収穫

援農 「出逢ったいろいろな人たちの話も予想外の収穫です！」庄内柿の収穫 (JA庄内みどり)

・たわわに実っている柿を出来るだけ見下ろすようにし、ひねり上げすぎないように注意して鉢を入れ収穫、丁寧に籠に入れていきます。1本の木を脚立組と地上組みなどで声かけあい支えあって作業します。2日目、皮むきの作業もしました。鳥海山を望む広大な自然を満喫しながらの作業は実にすがすがしいものです。反省点は、数多く収穫することを望まれているのかと勘違いしてしまったことです。交流会でお聞きすると数を多く収穫することではなく丁寧に収穫することが大事と教えていただきました。それからはその意識で作業に当たりました。帰ってきてから思い浮かんだのは生産者松本さんのお人柄でした。道具も大事、人も大事と伝わってきました。生かしていきたいと思っています。(東京、50代女性)



庄内柿の収穫